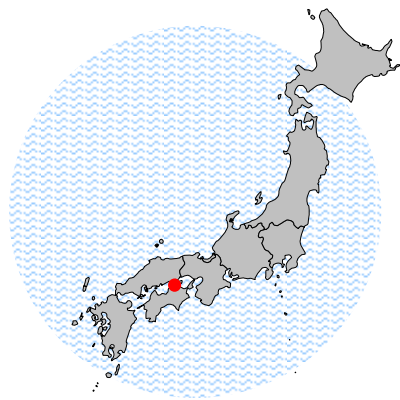


からと しみず  
大師ゆかりの水「唐櫃の清水」

豊島 (てしま)



【場所】香川県土庄町  
土庄町豊島唐櫃



島の人口: 1,141 人  
島の面積: 14.5 km<sup>2</sup>  
(平成 17 年国調)

豊島の中央にそびえる檀山（だんやま、標高 340m）の麓の唐櫃岡（からとおか）地区に、清らかな水が豊富に湧き出る清水があります。「霊泉越水」とも呼ばれ、弘法大師が喉の渇きを覚えて自ら地面を掘られたところ、水がこんこんと湧き出たと伝えられています。花崗岩で築かれたひな壇上の水場は、飲料、洗濯用などに使われ、井戸端会議の場所でもありましたが、昭和 30 年代以降の簡易水道の通水、拡張とともにその風景も見られなくなりました。しかし四季を通じて湧き出る清水は、水道水源やかんがい用水として地域の人々の生活に活かされ、守られています。

写真：四季を通じて水温が変わらず湧き出る唐櫃の清水

問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421